

- タウン情報 -

# きくがわ

2026

1

Vol. 194



あけましておめでとうございます  
住みよい菊川をつくる会 会長 小林 雄二

新年にあたり、改めて諸先輩や地域の皆様の協力に心より感謝申し上げます。

令和7年4月に決定された「菊川支所・市民センター整備基本計画」において、①菊川支所・市民センター新施設の供用開始後に現在の菊川支所・市民センターは速やかに解体 ②富岡・加見分館の建て替えは行わず新施設に複合化（集約化）の方向 ③四熊・小畠市民センターは面現行通り との方針となっています。その後、令和7年9月補正で、「菊川支所・市民センター用地造成測量予算」が可決され、令和8年度予算で建物基本設計・実施設計、令和9年度から整備工事に入る予定となっています。

地域の「ふれあい・いきいきサロン」活動としては、下上地区や10か所、加見地区で6か所、四熊・小畠地区で各1か所が実施されています。

また、菊川地区の「いえむ食堂」も向土井自治会館や富岡分館でそれぞれ特色ある活動が実施されています。

ちなみに「地域の夢プラン」においても、当会夢プラン部会〇～10才代向けブラングループと菊川中学校運営協議会がコラボレーションし、「地域活性化プロジェクト」と称して、毎年新しい企画を実施しています。

加えて、夢プラン部会への提案事業として、地域福祉医療専門家と地域の人との「おげんきカフェ（認知症啓発介護）」の計画が進められています。

今後とも皆様方の率直な意見をいただきながら、進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

タウン情報 きくがわ (194号) 2026年1月1日発行

発行 / 住みよい菊川をつくる会 問合せ / 菊川市民センター ☎ 0834-62-2801 ✉ kiku-ko@city.shunan.lg.jp

## 菊川のペット



本名：一期（いちご）

通称：こにゃんた 7ヶ月

雨の夜、ご近所のパパさんに

保護を求めてきた猫です。

## イベント情報

● 2月11日(水・祝)  
第39回ハイキング大会

● 3月20日(金・祝)  
キクガ“わ”フリーマーケット

## 数字で見る菊川 (10月末の人口等)

世帯 3,410 世帯 / 人口 7,751 人  
男性 3,796 人 / 女性 3,955 人

## ちびっこモンスター襲来！？



菊川市民センターにやってきたモンスターたち



ちゃんと列に並んでおかしを受け取ったよ♪

10月31日(金)のハロウィンの日、菊川保育園から小さなモンスターたちがやってきました。

「トリックオアトリート！ おかしきゃイタズラしちゃうぞー！」と元気に叫ぶ子どもたち。一人ひとりが手作りの素敵なお衣装に身を包んでいました。

ハロウィンの起源は、キリスト教の祝日である「万聖節」前夜のお祭りと言われています。アメリカでは、大人がおかしを用意し、子どもが「トリックオアトリート！」を合言葉に家を回っておかしをもらうのが一般的だそうです。

日本には海外の風習を参考にした行事がたくさんありますが、その由来や起源を調べて、本来の風習に倣った形で開催してみるのも面白いかもしれません。





# 音楽探研究会

「」の度は、菊川市民センターで活動する「音楽探研究会(CLOVER)」さんにインタビューをしました。

「活動内容を教えてください。」

月に2回、隔週木曜日に菊川市民センターの集会室で練習している音楽グループです。ピアノ、フルート、ギター、トランペット、ベースギターなど、それぞれができる楽器を持つて集まっています。育休に入っている会員もいますが、8~9名が在席しています。結成して15年が経ちました。

## 菊川のひと



練習風景①



練習風景②

「どんな曲を演奏されますか？」  
相手に合わせて、歌謡曲やアニメ曲など、自分たちのできる限りがんばります。フハハクラブ(放課後子ども教室)やサークル「かっこ」(母推さん)などでも演奏したことがありますよ。基本電気があれば、どこでも演奏できます。

「最後にひと言お願ひします。」  
気軽に長く音楽を楽しみたいです。無理なく活動を続けたいと考えています。

「ありがとうございました。」  
演奏のご依頼など音楽探研究会さんに関する問い合わせがあれば、菊川市民センターまでご連絡ください。(0834-62-2801)



11/16(日)  
菊川まつり



菊小4年生によるオープニングイベントから盛大に幕を開けた今年の菊川まつり。

天候にも恵まれ、多くの方で賑わいました！

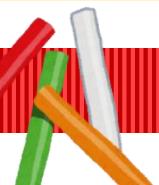
今年はキーホルダーブリキやマジックショー、積み木ブースを新たに設置。ご来場の皆さんに楽しんでいただける様々な仕掛けを用意しました。

最後は4つの世代別に分かれて盛大にもちまきを実施して、おまつりを締めくくりました。来年の菊川まつりもどうぞお楽しみに！！



こんな母の姿を呆れて見ていた息子と、今では一緒にライブに行くこともあります。これからも足腰を鍛えて、まだまだライブを楽しみたいと思っています。

## きくがわりレー



菊川幼稚園 園長  
深井 淑恵 様

私はライブが大好きです。ふと流れてきたメロディーと歌詞に心を奪われ約10年、今で言う「推し活」に励んでいました。

初めて行ったライブでは、整番が1、2番という幸運に恵まれたおかげでどっぷりはまってしまい、その後はツアーやフェス、学園祭など全国各地のライブに足を運びました。

ライブの楽しみは、アーティストの生の音楽や思いを直接受け取り、ライブと一緒に作る仲間の一人になれることです。年齢を忘れて2時間近く飛び跳ねるので、全身運動になり心も体もリフレッシュされ、考え方も前向きになれる気がします。

数年前にバンドは解散してしまいましたが、推しのバンドを通していろいろな音楽や友達との出会いがあり、音楽のある生活は今も続いているです。

これまでライブを見て、またまだライブを見て、まだまだライブを楽しみたいと思っています。

## 11/1(土)菊川まるごとクイズ大会



会場の菊川中学校体育館のようす

4年目を迎えた菊川中学校学校運営協議会による地域活性化プロジェクト！今年も夢プラン部会 0~10才代向けプラングループが支援し、中学生主導のもと「菊川丸ごとクイズ大会」が実現されました。

クイズもすべて中学生が考案し、菊川にちなんだものからナゾナゾまで、様々な問題が出題されていました。クイズの難易度も世代で分かれしており、幼児からお年寄りまでが楽しめる交流の場となりました。

選考会で最も熱意のあるグループが選出されるため、毎年企画が変わることのプロジェクト、来年はどのような企画になるのか、今から楽しみですね！